



包括的支援事業

地域型ケア会議と
第2層生活支援コーディネーターとしての活動

函館市地域包括支援センターよろこび

主任介護支援専門員 林 珠樹

北浜町地域の活動の経緯

包括の日頃の業務から

- ・町会の高齢化の問題 しかし・・・活動の中心となりえる人材もいる
- ・地域づくりの観点からもより地域に根付いた関わりを検討すべき

事前準備

北浜町の地域特性を整理

- ・高齢化は進行しており、独居・高齢夫婦世帯が増加
- ・介護保険等の施設が多い
- ・企業が多い

町会関係者と地域課題の確認や意見交換

→北浜町の活性化のための活動をしたい
住民がつながる町・・・見守りや気遣うまち

しかし 町会役員も高齢化

町会だけでは活動が難しくなっている 課題

* 地域で活動している組織をマッチングできないか・・・

第1回 北浜町地域ケア会議 (H29.7.3)

- 参集範囲:町会関係者・民生委員・在宅福祉委員・老人クラブ・包括
- 課題:高齢者の孤立・孤独(どこにもつながっていない高齢者の問題)

地域活動の縮小化の懸念(役員等も高齢化)

→単体だけでは活動に限界がある

【今後の活動～協働できること】

* 敬老会の開催(H29.9)

• 北浜町では初の試み(開催)

• 町会が主体となるが、今回の参集者の所属団体との共同開催

敬老会開催に向けての打ち合わせ

【役割分担】

- 広報:町会便り・民生委員や在宅福祉委員の声掛け
 - * 共同のメリット・・・参加者は町会加入者に限定しない
- 食事:町会・民生委員・在宅福祉委員
- 健康体操:包括
- 民謡(歌と三味線):老人クラブ
 - * 老人クラブは参加者側ではなく主催側として披露



【参加者】

町会加入者に限定しない→どこにも関わりのない高齢者に参加してほしい

孫と一緒に参加OK→世代間交流や地域とのつながりの大切さを子どもへも伝えたい

* 初の開催で関係者にとって成功体験となる

敬老会という成功体験を経て、次年度は更に活動を広げよう
地域特性を活かし、施設を巻き込む

第2回北浜町地域ケア会議 (H29.11.20)

参集範囲:町会・民生委員・在宅福祉委員・北浜地域の高齢者障がい者施設
行政・包括

テーマ:地域の活性化・みんながつながる住みよいまちづくり
(第1回の課題を受けて地域との更なる連携を考える)

*施設に関してはどの様なかたちで地域とつながることができるのか
できること・できないこと 協働の可能性を検討・模索

施設も地域とのつながりを持ちたいと考えていることを共有

今回のケア会議を踏まえて、次年度の活動を検討していくこととなる

H30年度の活動について

- 施設の協力体制はある
- 町会主体で 作品展？文化祭？もしくは敬老会？の開催を検討しよう！！
- 各施設や小学生等に作品展示を依頼して
- 障がい者施設には障がい者本人にクッキーやパンを販売してもらったら
- 場所は町会館で
- 日時期間は？

どんどん妄想？構想？は膨らむ

町会役員とのすり合わせ 日程や期間等 町会側の事情もあり
今年度は 敬老会 第二弾となる

H30の動き

【内容について検討】

堅苦しくない一風変わった会にしたい
→お祭りの要素

五稜郭中学校の生徒へボランティアの依頼
万年橋小学校の生徒へ協力依頼



仮想通貨を使って小学生に駄菓子を売ってもらったら
お世話係としては
障がい者施設の利用者にも販売してもらったら
もしくは町会で商品買い上げて当日の景品には
その他の施設には参加者という立場で協力してもらったら
健康活動的なブースを置く
休憩コーナーを設けてお茶とお菓子を用意
バルーンアート(高齢者の特技披露)

広報:町会便りとチラシ

参集範囲:町会未加入者も可

申し込み:事前には募らない・開催時間内であれば好きな
時間に自由参加

誰でも参加していいんだよ・そこにいていいんだよ
という空気感・居場所

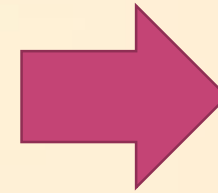
五稜郭中学との打ち合わせ
当初は2回の予定だったが地震で1回に

地域側と中学生側との考えや思いのすり合わせ作業

中学生側からの積極的な姿勢→ネイルブースの提案・追加

当日の役割分担

受付・お世話係・ネイル担当・喫茶担当・その他の各ブースにも1人配置



作成は町会役員

北浜町会敬老会

- ★健康測定(骨密度、血管測定など)
- ★楽しいゲーム
- ★昔なつかしい駄菓子屋出店
- ★その他楽しいこといっぱい
- ★五稜郭中学校の生徒 17名がお手伝いしてくれます

はまの日に
はまがらうの
健康贈り。

北浜町会敬老会

日時 平成30年9月29(土)
午前10時から12時
(この時間帯にご自由に参加下さい)

場所 北浜町会館
参加費 無料
参加者 どなたでも大歓迎!!



いっしょに遊びましょう!
お待ちしております!!

【ネイルコーナー】



お茶しながら
おしゃべりや
肩もみも！



【バルーンアート】



【ゲーム&喫茶】



【小物・駄菓子屋さん】



【健康ブース】



中学生との勉強会 & 意見交換

- 敬老会を終えての感想や振り返り
- 地域包括ケアや地域づくりについての勉強

北浜町の平成29年度からの活動を通して



地域活動への参加の意義やこれからも継続したいという気持ち



ネイル来るかな？
男女問わず来てくれて
嬉しかった！

堅苦しいイメージだったけど
やってみたら楽しかった！

お互いが気遣えるまち

〇〇。住みやすいまち

H30 北浜町地域ケア会議へ

更なる深化

徐々に広がる
ネットワークの輪



- 学生生活の良い思い出作りとなった
- 車いす介助の勉強になった
- 高齢者とのコミュニケーション
- 将来に向けてよい経験となった

高齢者との会話が
楽しかった！

等々

まとめ～地域課題(気づき)

地域には特性があり、課題も様々→その地域の実情にあった開催方法の必要性

*地域が気づき 積極的に行動・地域力向上を
しかしながら・

独居、高齢者のみ世帯の増加 関係希薄化 孤立・孤独といった課題が根底に共通してある。
それらの問題解決の方策としてたどり着くところは地域包括ケアであると再認識

北浜町・第3層生活支援コーディネーターとなりうる人材がいる、今後の関わり方は??

人材はいるけど、一人だけでは足りない

横のネットワーク構築による地域活動と言ってもまだまだ町会主体

それ故に町会の負担は未だ大きいのではないか?

どの様な仕掛けをつくり どの様な活動を展開するか? 協議体の立ち上げなるか?

課題

ケア会議(協議体)開催や課題解決に向けての活動においての共通課題として

縦割りの制度が連携の妨げになる

包括(第2層)だけでは対応できない課題やネットワークの構築がある